

寒暁  
かんげいよん

冬の明け方を表す言葉には、「寒暁」「冬暁」「冬曙」などあります。  
1日のうちで、冷え込みの厳しい早朝。ただ、寒だけでなく、たくさんの魅力もあります。  
ピンと張りつめたような空気に身も心も引き締まる寒暁。私たち人間もそうですが、畑のねぎたちも同じように感じているのかなと、ふと思えます。

新年あけましておめでとうございませう  
今年も第三の創業の年となりませう  
静岡県に「東の拠点」が完成致します  
全国へより新鮮で美味しく  
九条ねぎを皆様にお届け致します  
皆様に喜ばれる会社を目指します  
山田敏之

謹賀新年

古都・事・言 3つの「こと」を伝えます  
ことねぎだより

NO.152

2020年1月号

TEL: 075-601-0668

こと京都株式会社

今月の

ことねぎ

今月、みなさまにお届けする九条ねぎが京都でどのように育ったものなのか、物語(事)を少しでも知っていただき、より美味しく召し上がっていただければと思います。

冷えるほど厚く、食べ応えある旬の冬葱のお届け

9月下旬にかけて定植、または、収穫後に残した株をもう一度育てたものになります。

その頃はちょうど台風の渦中で、中には強い雨風に押されて曲がったり、少し傾いたりしたものもあります。ですが、その後は順調に成長をしてくれ、立派なねぎに育ってくれました。冬葱は、あんも入ってズッシリ重みがあり美味しさが増す一方、葉割れを起こしやすく、状態によっては、少し握っただけで割れてしまいます。

農人達は丁寧に・大切に収穫し、お届けしています。



冬葱

農人たちの畑での作業の様子、THE 農業!の現場の「こと」を発信

越冬する九条ねぎたち

↓こちらは従来のトンネル被覆



ベトナム実習生の彼女たちの手慣れた段取りスムーズに設置作業をこなしてくれています

3人でひとつのチームになって、市内の畑を被覆していきます



冬の土メンテナンス

ふかふかに耕した土に、数種類の肥料をその場所の状態に合わせて配合したものを散布する作業。連作障害対策でもあり、この冬の間の良い土を作ります。

広い畑は、1往復ごとに肥料を随時追加します。

↓こちら試験的に実施しているベトコンハウス設置

四国のベテラン農家さんからの知恵をお借りして設置のコツを伝えながら実践。



従来のトンネル被覆とは異なり、ひと設置するにも倍の人数が必要です。



ねぎの土作りは一人でも黙々と地道な作業、これから育つ未来のねぎたちの為にも、土への愛情は忘れずに意識!

先月まっすぐに敵立てした圃場に設置。人手が必要でお互い声かけ必須!

●今年の日本一シリーズは「考動」です  
日本一シリーズとは、毎年ことグループスタッフ全員で「今年はこのテーマで日本一」と言われるように取り組もう」と決めている目標。  
今年も、全てのスタッフが「考えて行動する」「考えながら行動する」ことを掲げます。ことグループの働き方改革では「社員の成長」としてまいりますので、一人ひとりが成長するために「考動」を意識して、レベルの高い仕事にすることを宣言します。